



発行元

北陸農政局柏崎周辺農業水利事業所

住所：柏崎市南半田18番15号

電話：0257-24-5731

新年のご挨拶



所長
河津 宏志

平成22年の新春を迎え、心よりお喜び申し上げます。

昨年末から気候が荒れ模様続きで、地域の方々には大変ご苦労の多いことと思います。

さて昨年、地元から市野新田ダム建設にご理解を得て、地域に貢献する市野新田ダムの建設に向けて、関連工事を進めているところですが、今年も職員一同誠意を持って対応していきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

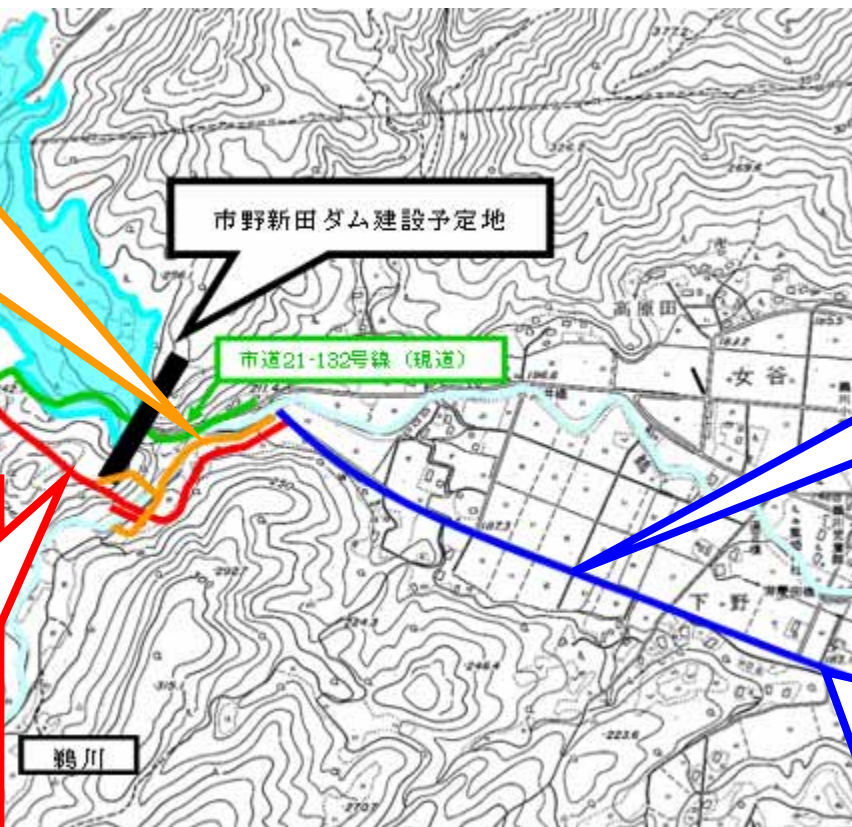
なお、昨年12月末に公表された農林水産省の「農業用ダムの総点検結果」を踏まえ、当事業所が進めているダムについては、計画的・確実に実施することとしており、さらに今年1月上旬には、女谷水利組合からご同意を得て進めておりました、河川管理者からの水利使用許可もいただいたところです。こうしたことを踏まえ、今年も計画どおり事業を進めて参りますので、地元の皆様の一層のご理解とご協力を宜しくお願いしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

工事の実施状況

仮設工事用道路を建設
(H21/12/28)



市道付替部分の地山を掘削し、表土層を調査
(H21/12/28)



第二用水管を敷設
(H21/12/11)



用水管敷設後、除雪しつつ道路を復旧
(H21/12/18)

ダム Q & A

Q1 . 今後農業用ダムの新設はしないと決まったようですが、市野新田ダムの建設も中止になるのでしょうか？

A . 市野新田ダムは、既に事業計画が確定し、一部建設工事も始まっている農業用ダムであることから、今後とも地域の皆様のご協力を得ながら、計画どおり進めていくこととなります。

(参考 昨年12月末に報道発表された農林水産省の農業用ダムの総点検結果に関するホームページ：

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/mizu/091222.html>)

Q3 . ダム建設はどのように進められていくのでしょうか？

A .

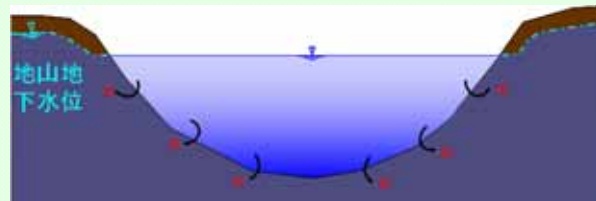
ダムに水没する道路(市道132号線)の付け替え工事を行います。工事期間中に川(二級河川石橋川)の水を迂回させるための仮排水路トンネルを建設します。

堤体建設予定地の真下の地面を、岩盤が出てくるまで掘り進めた上で、水が漏れ出さないための処理(地盤改良)を施します。

良質な土砂で堤体を築造後、安全を確保する試験を実施し、ダムが完成します。

Q2 . ダムから水が漏れることはないでしょうか？

A . ダム湖底の地盤は水を通しにくい地質であるのに加え、ダム周辺の地下水位はダム湖の水位より高くなっているため、ダム湖から周辺に漏水することはありません。



水は高い所から低いところへ流れるので漏水することはありません。

また、堤体及びその下部に水が漏れ出さないための処理を施すので、ダムの堤体側から下流に水が漏れ出すこともありません。

